

開館10周年記念

Forward to the Past

横尾忠則 寒山拾得への道

2022年4月9日(土)～7月18日(月・祝)

横尾忠則の最新作「寒山拾得」シリーズを紹介する。近年患っている難聴と手の腱鞘炎の症状により、横尾の絵は自らが「朦朧体」と呼ぶように線の揺らぎと色彩の重なりが特徴がある。画業40年にしてたどり着いたこのスタイルは、実はこれまでに横尾が何度も試みてきたものだった。本展では、新作と過去作を合わせて展示し、その共通点を探ることで横尾が繰り返し試しては追い求めてきた絵づくりについて考察する。



《経典と箒》
2019年

開館10周年記念

横尾さんのパレット

2022年8月6日(土)～12月25日(日)

横尾作品の特徴である鮮やかな色彩に着目した展覧会。絵画作品をテーマや様式から解放して色で分類、展示室をパレットに見立てたインスタレーションでヨコオワールドを再構築する。

また、使用済みのパレットや公開制作で使用した絵具など、作品が生まれる背景も合わせて展示する。



《パレット D-167》

開館10周年記念

横尾忠則展 満満腹腹満腹

2023年1月28日(土)～5月7日(日)

これまでに開催した企画展をダイジェストで振り返る展覧会。10年前の開館記念展「反復復反復」のセルフ・パロディーでもある本展では、限られた展示空間に、これまで開催された29本の展覧会を限界まで詰め込むことを試みる。そこに立ち現れるカオス的な空間は、85歳を過ぎてもなお精力的に制作し続ける横尾の、尽きることのないエネルギーを象徴するものとなるだろう。



《暗夜光路 N市-II》
2000年